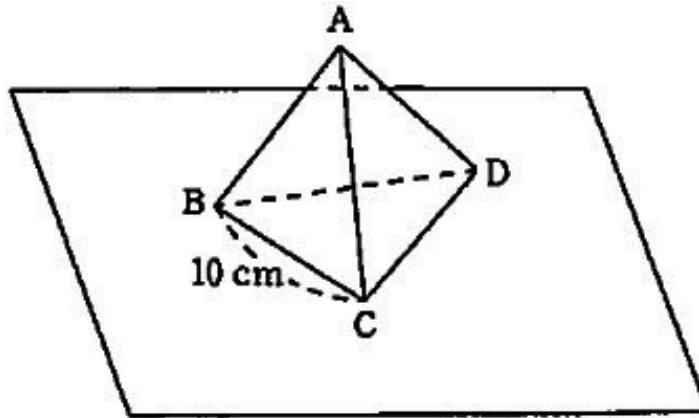


2019年度 甲陽学院中学 2日目【算数】大問3

図のように、平らな広い台の上に、三角すいA B C Dが置いてあります。



この三角すいの4つの面はすべて1辺10 cmの正三角形です。1匹の小さいアリがこの三角すいの頂点Aから出発して、毎秒1 cmの速さで三角すいの面や台の上を進みます。ただし、アリの大きさは考えません。また、アリが三角すいと台の間に入ることはありません。

(1)

アリがAを出発してから10秒以内に進める範囲の面積を求めなさい。

(2)

アリがAを出発してから15秒以内に進める範囲の面積を求めなさい。

